

2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <https://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岸田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 (氏名) 塩沢 秀明 (TEL) 054-284-4141
 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	126,216	33.1	17,847	124.2	19,337	118.9	13,838	132.1
2022年12月期第2四半期	94,795	51.7	7,962	44.7	8,835	36.2	5,961	37.7

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 14,748百万円(108.8%) 2022年12月期第2四半期 7,063百万円(20.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第2四半期	186	60	186	32
2022年12月期第2四半期	80	42	80	30

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	154,909	68.8	113,280	68.8	113,280	68.8
2022年12月期	159,497	58.2	99,608	58.2	99,608	58.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 106,519百万円 2022年12月期 92,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	9.50	—	9.50	19.00	—
2023年12月期	—	10.00	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	215,830	4.1	16,040	85.9	16,810	77.1	10,950	83.2	147	63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(詳細は、【添付資料】8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。)

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期2Q	76,192,950株	2022年12月期	76,192,950株
2023年12月期2Q	2,013,483株	2022年12月期	2,043,820株
2023年12月期2Q	74,161,158株	2022年12月期2Q	74,124,877株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

2023年12月期の個別業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,990	4.4	12,660	154.8	9,400	126.6	126.74

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
3. 参考情報	10
ガス販売量(個別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第2四半期(2023年1～6月)の売上高は、ガス販売量は減少したものの原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整等により、前年同期に比べ33.1%増の1,262億円となり、営業利益は前年同期に比べ124.2%増の178億円、経常利益は118.9%増の193億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は132.1%増の138億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、現金及び預金、有形固定資産、株式市況の影響により投資有価証券がそれぞれ増加した一方で、売掛金および未収入金の減少、原材料の入在庫タイミング等による原材料及び貯蔵品の減少などにより、前連結会計年度末に比べ45億円減の1,549億円となりました。

負債は、社債、未払法人税等が増加した一方で、コマーシャル・ペーパーの償還や原料代金決済のタイミングによる買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ182億円減の416億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ136億円増の1,132億円となり、自己資本比率は68.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、331億円の収入(前期は131億円)となりました。これは、減価償却前利益が238億円となり、棚卸資産が減少したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、80億円の支出(前期は78億円の支出)となりました。これは、ガス導管網の拡張・整備や再生可能エネルギーなどの設備投資、投資有価証券の取得等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、149億円の支出(前期は7億円の支出)となりました。これは、配当金の支払やコマーシャル・ペーパーの償還、社債の発行等によるものであります。

以上の結果、当期末における現金及び現金同等物は、前期末と比べ104億円増加し、当期末残高は377億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、また第3四半期以降の原料価格の想定を見直したことなどにより、通期の業績予想を修正いたしました。

その結果、売上高は2,158億円、営業利益は160億円、経常利益は168億円、親会社株主に帰属する当期純利益は109億円となる見通しです。

(参考) 原料価格・為替レートの想定

原料価格 (全日本CIF)	前回想定	100ドル/bbl (8月以降)
	今回想定	85ドル/bbl (8月以降)
為替レート	前回想定	140円/ドル (8月以降)
	今回想定	150円/ドル (8月以降)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	6,209	6,422
供給設備	34,425	34,219
業務設備	5,792	5,694
その他の設備	9,789	10,458
建設仮勘定	1,928	3,449
有形固定資産合計	58,146	60,244
無形固定資産	2,449	2,589
投資その他の資産		
投資有価証券	14,333	15,935
長期貸付金	3,323	2,953
繰延税金資産	857	995
その他投資	2,091	2,819
貸倒引当金	△78	△75
投資その他の資産合計	20,527	22,628
固定資産合計	81,124	85,462
流動資産		
現金及び預金	27,649	38,127
受取手形、売掛金及び契約資産	25,887	18,768
商品及び製品	661	601
原材料及び貯蔵品	18,231	9,178
未収入金	3,940	467
有価証券	132	144
その他流動資産	1,928	2,203
貸倒引当金	△59	△44
流動資産合計	78,373	69,447
資産合計	159,497	154,909

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	-	5,000
長期借入金	12,218	11,771
繰延税金負債	901	1,192
退職給付に係る負債	2,717	2,616
その他固定負債	357	189
固定負債合計	16,195	20,770
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,784	1,587
買掛金	13,429	2,592
短期借入金	174	165
コマーシャル・ペーパー	17,999	-
未払金	3,306	3,786
未払法人税等	3,554	5,753
賞与引当金	416	418
在庫調整引当金	-	3,098
その他流動負債	3,028	3,455
流動負債合計	43,693	20,858
負債合計	59,888	41,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	5,004	5,026
利益剰余金	77,599	90,734
自己株式	△1,038	△1,023
株主資本合計	87,844	101,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,371	5,199
繰延ヘッジ損益	118	△267
為替換算調整勘定	81	182
退職給付に係る調整累計額	431	389
その他の包括利益累計額合計	5,002	5,503
新株予約権	85	85
非支配株主持分	6,674	6,675
純資産合計	99,608	113,280
負債純資産合計	159,497	154,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	94,795	126,216
売上原価	72,795	94,022
売上総利益	22,000	32,194
供給販売費及び一般管理費	14,037	14,346
営業利益	7,962	17,847
営業外収益		
受取利息	43	43
受取配当金	295	315
持分法による投資利益	402	66
為替差益	-	124
匿名組合投資利益	-	875
雑収入	263	190
営業外収益合計	1,004	1,616
営業外費用		
支払利息	43	74
為替差損	50	-
雑支出	37	50
営業外費用合計	131	125
経常利益	8,835	19,337
税金等調整前四半期純利益	8,835	19,337
法人税等	2,317	5,101
四半期純利益	6,518	14,236
非支配株主に帰属する四半期純利益	556	397
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,961	13,838

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	6,518	14,236
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	670	839
繰延ヘッジ損益	△285	△386
為替換算調整勘定	13	9
退職給付に係る調整額	△49	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	196	92
その他の包括利益合計	545	511
四半期包括利益	7,063	14,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,516	14,338
非支配株主に係る四半期包括利益	546	409

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,835	19,337
減価償却費	4,210	4,495
有形固定資産除却損	12	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△17
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△141	△159
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	2
受取利息及び受取配当金	△338	△359
支払利息	43	74
持分法による投資損益 (△は益)	△402	△66
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△2,041	7,123
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,440	9,113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,482	△10,989
在庫調整引当金の増減額 (△は減少)	-	3,098
未払又は未収消費税等の増減額	1,320	2,576
未収入金の増減額 (△は増加)	8,446	2,805
その他	781	△2,343
小計	12,796	34,699
利息及び配当金の受取額	338	353
利息の支払額	△59	△77
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	46	△1,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,121	33,177
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△76	△70
定期預金の払戻による収入	73	70
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,608	△7,997
有形及び無形固定資産の売却による収入	2	8
投資有価証券の取得による支出	△2,104	△420
投資有価証券の売却による収入	1	-
貸付金の回収による収入	361	391
工事負担金等受入による収入	0	181
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△118	-
その他	△377	△193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,846	△8,028
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,100	△18
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	-	△17,999
長期借入れによる収入	119	-
長期借入金の返済による支出	△803	△754
社債の発行による収入	-	5,000
配当金の支払額	△667	△703
非支配株主への配当金の支払額	△536	△538
非支配株主からの払込みによる収入	-	90
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	△0
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△788	△14,925
現金及び現金同等物に係る換算差額	178	248
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,664	10,472
現金及び現金同等物の期首残高	13,548	27,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,213	37,737

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(在庫調整引当金の計上について)

当連結会計年度において、LNG在庫を調整する見込みであるため、LNG調達契約に基づき購入するLNGの一部について、配船調整等に係る支出見込額を在庫調整引当金として計上しております。

(LNG調達契約に基づく費用の支払いについて)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた急激な需要の減少に対応するために、LNG調達契約に基づき、その契約数量の一部引き取りを後年に後ろ倒ししており、当該対応にかかる費用24百万米ドルの支払いを2021年第1四半期連結会計期間に行いました。これによる当第2四半期連結財務諸表等への影響はありません。

なお、当該支払額は、後年に当該数量分の引き取りを行う際にその代金へ充当し、将来の仕入を減額することが出来ませんが、当第2四半期連結会計期間末における需要想定とLNG調達契約の状況から、その引取時期は現時点において未確定であります。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	77,031	12,920	89,952	4,843	94,795	—	94,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,879	204	2,084	2,291	4,375	△4,375	—
計	78,911	13,125	92,036	7,135	99,171	△4,375	94,795
セグメント利益	8,438	782	9,220	277	9,497	△1,535	7,962

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,535百万円には、セグメント間取引消去157百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,692百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	106,381	13,845	120,226	5,989	126,216	—	126,216
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,157	408	1,566	2,542	4,109	△4,109	—
計	107,538	14,253	121,792	8,532	130,325	△4,109	126,216
セグメント利益	18,368	722	19,091	429	19,520	△1,673	17,847

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,673百万円には、セグメント間取引消去158百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,831百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

ガス販売量（個別）

		前第2四半期 (2022/1~2022/6)	当第2四半期 (2023/1~2023/6)	増減	増減率 (%)	
お客さま数		戸	320,578	320,537	△41	△0.0
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	51	47	△4	△7.7
	商業用	〃	16	14	△1	△7.4
	医療用・公用	〃	16	14	△2	△11.5
	工業用	〃	414	361	△52	△12.6
	卸供給	〃	343	351	9	2.5
	合計	〃	840	789	△51	△6.0
大口販売量		〃	408	356	△53	△12.9

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
 3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。